

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名:グループホーム岱明の里

作成日:平成 21 年 12 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	数年前からの掲示物が変色したりしているため、美的環境面からのイメージダウンになっている。掲示物の見直しが必要である。また、浴室のカビなどがあり衛生上の問題があるので、環境整備に努める。	掲示物の定期的な点検見直しと環境整備	現在の掲示物について1年以上たっているものや変色しているものについては、取り外す。季節感のある掲示物に心がける。浴室のカビは、漂白剤では取れなかったため業者に依頼する。また、職員の衛生教育も実施する必要があると考える。安全衛生委員会による職場パトロールも強化していく。	6ヶ月
2	35	消防訓練は毎年実施しているが、新しい職員に対しての訓練も考慮しないといけないので年1回では十分とはいえない。また天災も想定して、設備も必要である。	災害時の訓練の継続と天災に備えての備蓄の検討	安全衛生委員会により、今までの消防計画を見直し、自主点検、消防団や地域住民との連携についても再点検して検討する。また食糧の備蓄については、どのような物をどれだけ備蓄するかについての具体的な内容については今後検討していきたい。	6ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。